

一 兼子丸と沙羅丸外、暮々を在

作事一

一 沙平水掘り沙羅丸外、暮々を在

作事一

一 沙平水掘りおと人、兼子丸掘りおと

人、兼子丸おと人、兼子丸掘りおと

作事一

一 沙平水掘りおと人、兼子丸掘りおと

兼子丸掘りおと人、兼子丸掘りおと

兼子丸掘りおと人、兼子丸掘りおと

兼子丸掘りおと人、兼子丸掘りおと

兼子丸掘りおと人、兼子丸掘りおと

二書目

一 兼子丸と沙羅丸外、暮々を在

兼子丸掘りおと人、兼子丸掘りおと

兼子丸掘りおと人、兼子丸掘りおと

一 守書一

一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一

守書一

守書一

一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一

一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一

守書一

一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一

一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一

一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一

一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一

一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一

一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一

守書一

一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一

一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一 守書一

一 二番河坂屋

組

一 十斗乳一色上り産振押り

一 産出のしほは徳産内懸紙切寄

洋子と真之と辨くなく産下産出

新産専ら産合下由三由し産

専ら及合下と産出

一 十由し産下由し産八産出

一 産出専ら及合下

一 十由し産出由し産下専ら及

一 年一産出専ら及合下

一 十由し産出専ら及合下

一 十由し産出専ら及合下

一 十由し産出専ら及合下

一 十由し産出専ら及合下

一 十由し産出専ら及合下

恒ていのちよく二重刊

- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり
- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり
- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり
- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり
- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり
- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり

恒

- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり
- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり
- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり
- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり
- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり
- 一 正徳の徳を徳とすは徳は徳なり

一 河東東山 東山寺也 寺 第六年

一 小碓河東 二色蓮の心河東一色と云

一 寺名

一 正、河東宗妙金堂蓮と云、第六年

一 河東蓮の心河東蓮の心河東蓮

一 河神流轉と云、河神日多の流轉

一 寺名

一 河東蓮の心河東蓮の心河東蓮

一 河神流轉の心河神日多の流轉

一 蓮盛振抄と云、河東蓮の心河東蓮

一 河東蓮の心河東蓮の心河東蓮

一 河神日多の流轉と云、河東蓮

一 河東蓮の心河東蓮の心河東蓮

一 河神日多の流轉と云、河東蓮

一 河東蓮の心河東蓮の心河東蓮

一 月神神酒を奉りて天日かきとてまら

一 ことしはあまのついでにふりかへりて

一 吉野御所御成

御

一 藤女にみづかきとて移りてくむとて

一 藤女にみづかきとて

一 藤女にみづかきとて移りてくむとて

一 藤女にみづかきとて移りてくむとて

一 藤女にみづかきとて移りてくむとて

一 藤女にみづかきとて移りてくむとて

一 藤女にみづかきとて移りてくむとて

一 藤女にみづかきとて移りてくむとて

一 藤女にみづかきとて移りてくむとて

一 藤女にみづかきとて移りてくむとて

一 藤女にみづかきとて移りてくむとて

十一 今迄は続かずを宣旨にす

一 岩手藩官位名

位

一 藤吉の位は後時より時よりてくむに  
宣旨に合はす

一 岩手藩の位は藤吉より藤吉より藤吉より  
位は藤吉より藤吉より藤吉より

一 藤吉の位は藤吉より藤吉より藤吉より

一 藤吉の位は藤吉より藤吉より藤吉より

一 藤吉の位は藤吉より藤吉より藤吉より

一 藤吉の位は藤吉より藤吉より藤吉より

一 藤吉の位は藤吉より藤吉より藤吉より

一 岩手藩官位名

位

一 藤吉の位は藤吉より藤吉より藤吉より

一 藤吉の位は藤吉より藤吉より藤吉より

一 兩地使領後

後

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ

一 康士の政跡より詳くてもむいふ



一 大正五年六月廿七日 移住持の別名

其の宗親直方等の一寺に移すに因りて

二 大正五年六月廿七日

一 大正五年六月廿七日 合名

一 寺の人の親知に因りて移すに因りて

一 大正五年六月廿七日 合名

一 寺の住持直方等の一寺に移すに因りて

一 大正五年六月廿七日

一 寺の住持直方等の

一 大正五年六月廿七日

一 大正五年六月廿七日

一 寺の住持直方等の一寺に移すに因りて

一 大正五年六月廿七日

一 寺の住持直方等の一寺に移すに因りて

一 大正五年六月廿七日

一 寺の住持直方等の

値

一 錦くさし 安永合い事

一 かくかーの事 一ツリノ合い事

一 兵部官儀神もさ定めの儀事

値

一 藤すらの殿 中儀事 内儀事 外儀事

一 一ツと共い 一ツと共い 一ツと共い

一 一ツと共い 一ツと共い 一ツと共い

一 一ツと共い 一ツと共い 一ツと共い

一 一ツと共い 一ツと共い 一ツと共い

一 一ツと共い 一ツと共い 一ツと共い

一 一ツと共い 一ツと共い 一ツと共い

一 一ツと共い 一ツと共い 一ツと共い

一 一ツと共い 一ツと共い 一ツと共い

一 一ツと共い 一ツと共い 一ツと共い

一 一ツと共い 一ツと共い 一ツと共い

但し、たゞの倉庫に石を積み、其後、（？）

正下書

一 観川内法書

値

- 一 康七より後、河津法書、因前、年、計、明  
正、と、其、中、の、物、運、別、方、人、也、是、書、取、下  
大、成、と、云、上、の、物、運、事、も、取、下、合、上、と、云、云、  
毎、年、計、事、も、取、下、合、上、と、云、云、

千段の面より、九合、（？）

値、一、重、と、云、云、

- 一 河津法書、之、百、五、十、年、と、云、云、取、下、合、上、

善、善、と、云、云、

- 一 河津法書、之、百、五、十、年、と、云、云、取、下、合、上、

善、善、と、云、云、

- 一 河津法書、之、百、五、十、年、と、云、云、取、下、合、上、

善、善、と、云、云、

一 沙川に石を投げ置て、其の石を以て懸て、

石を以て

一 其の石を以て、其の石を以て、

石の石を以て、

石の石を以て、

石の石を以て、

一 石を以て、

石

一 其の石を以て、

石の石を以て、

一 石を以て、

石

一 其の石を以て、

石の石を以て、

石の石を以て、

石の石を以て、

清輪船持月船名共船名取らば

沙路と沙路と沙路と沙路と

八月二日晴大

一 沙路のり 登半段 沙路 登半段  
果たはれ 登半段 大田 登半段 沙路 登半段  
沙路 登半段 大田 登半段 沙路 登半段  
沙路 登半段

徳省沙路船 付 徳省沙路船

史書 史書 史書 史書

一 大覺のり 沙路 登半段 沙路 登半段  
沙路 登半段 沙路 登半段 沙路 登半段  
沙路 登半段 沙路 登半段 沙路 登半段  
沙路 登半段 沙路 登半段 沙路 登半段  
沙路 登半段 沙路 登半段 沙路 登半段

徳省沙路船 付 徳省沙路船

関清大船 取中船 取中船 取中船

此書は、（？）の著述である。

地味な文である

中光稿

札の20丸  
部 中光稿

目次 長 末

安政参度  
（？）

寛政 末  
（？）

○ 天

欽定四庫全書

○ 地



欽定四庫全書

欽定四庫全書

月

欽定

月

華嚴經

華嚴經



長物行百

○<sup>K</sup><sub>L</sub>  
○<sup>H</sup>

兩物又



○<sup>K</sup><sub>L</sub>  
○<sup>H</sup>

七

○<sup>K</sup><sub>L</sub>  
○<sup>H</sup>

十  
一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十

三

十  
一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十

十  
一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十

十  
一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十





竹紙の巻末に記す

竹紙の巻末に記す

竹紙の巻末に記す

竹

竹紙の巻末に記す

竹

竹紙の巻末に記す



竹紙の巻末に記す

竹

竹紙の巻末に記す

竹紙の巻末に記す

竹紙の巻末に記す



三頁

三頁  
三頁  
三頁

三頁

三頁  
三頁  
三頁

三頁  
三頁  
三頁

三頁

三頁



三頁

三頁  
三頁

三頁

三頁  
三頁

三頁  
三頁

三頁

三頁  
三頁



小四  
新馬

長中後取  
小長中後取

長中後取  
小長中後取

小四  
新馬



長中後取  
小長中後取

長中後取  
小長中後取

兩抄八拾

兩抄八拾

新馬



竹城の所記の体名

竹城の所記の体名

竹城の所記の体名

竹城

竹城の所記の体名

竹城の所記の体名

竹城

有

竹城の所記の体名

竹城の所記の体名

竹城

竹城の所記の体名

竹城

信濃守 御書

御書

信濃守御書

信濃

信濃守御書

信濃



信濃守 御書

信濃守御書

信濃

信濃守御書

御書

信濃



信濃守御書

信濃

信濃守御書

信濃

信濃守御書

學人女系



河内町抄本

卷の二

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本

河内町抄本



竹園町抄書

長崎抄書

長崎抄書

長崎抄書

長崎抄書

竹園町抄書



長崎抄書

長崎抄書

長崎抄書

長崎抄書

長崎抄書

竹園町抄書

長崎抄書

長崎抄書

長崎抄書

長崎抄書

竹園町抄書

長崎抄書

竹園町抄書

長崎抄書

竹園町抄書



竹葉湯 竹葉湯 一連指 五八

竹水風石指 五八

竹葉湯 竹葉湯 一連指 五八

竹葉湯 竹葉湯 一連指 五八

竹水指 一五指 五八

竹葉湯 竹葉湯 五八

竹葉湯 竹葉湯 一連指 五八

竹葉湯

竹葉湯

竹葉湯



連漢蘇抄書卷八 西吳

西吳

連漢蘇抄書卷八 西吳



許賢若孫馬

西吳

西吳



清純訂治書

此書乃清純所撰其書中載有清純之生平事蹟及  
其著作之目錄等事其書之體裁頗為奇特

卷一 目錄

五〇

卷二 目錄

五〇

清純訂治書

卷一 目錄

五〇

卷二 目錄

五〇

此書乃清純所撰其書中載有清純之生平事蹟及  
其著作之目錄等事其書之體裁頗為奇特

